



みまっば子育て通信 第6号

2022年12月19日
みまさか子育てカレッジ実行委員会 発行
美作大学／美作大学短期大学部
岡山県津山市北園町 50
TEL 0868-22-7718
<https://mimasaka.jp/>

幼児の親子ひろば「めばえ」

今年度3回目の親子ひろば「めばえ」です。新型コロナウイルスの影響により、幼児の子ども達と保護者の方にゆったりと過ごして頂く少人数制のひろばです。感染予防対策を行いながら、地域の子育て広場としての役割を担えるよう、今後も開催を計画しております。どなたでも参加できますので、また是非遊びにいらしてください。

「めばえ」の流れ

開催日時:12月19日(月)10:00～11:00
受付は9:30～

開催場所:美作大学 多目的ホール(本館2F)

対 象:1～2歳児とその保護者 10組

内 容:たくさんの土粘土(信楽粘土約100kg)を使って自由に丸めたり、伸ばしたり、穴をあけたりして楽しもう。粘土を積んだり、つなげたりして自分自身の世界を創ろう。

10:00～10:15 自己紹介・手遊び
10:15～10:45 たくさんの土粘土で遊ぼう
10:45～11:00 学生によるお楽しみ

その他:コロナウイルス感染対策を行っています。

美作大学児童学科の教員2名が常駐し、子ども達の主体的な遊びを見守り、子どもの発達に関する相談に応じます。本学学生が、ボランティアで参加します。

次回「めばえ」開催予定月

2023年2月

場所:美作大学本館多目的ホール
津山市社会福祉協議会様からのメール配信と
本学HPにて日時をお知らせいたします。

はぐくみ

* このコーナーでは大学の教員が、保育の専門的視点から子育てに関するメッセージをお届けします。

みなさんは子どもの頃、秘密基地をつくったり、箱に隠れたり…そんな遊びを楽しんだ記憶はありませんか？

子どもの遊ぶ様子を観察していると、狭く囲われた場所に入ることを楽しむ姿が見られます。カーテンの裏側に隠れたり、カラーボックスの1段目に入ってみたり、わざわざ狭い隙間を通ろうとしたり、子どもなりに楽しんでいるようです。

河崎(2015)によると、子どもは家ごっこや家づくりを楽しむ中で想像力を膨らませ、空間や素材に触れて、物に関わる経験を重ねているとのことです。

また仙田(2016)は子どもにとって大切な6つの空間のうち、1つに「アジトスペース」を挙げ、子どもが隠れられるスペースの重要性を挙げています。

しかしながら、子どもの安全性を確保するためにハザードを取り除くことは重要です。そのためには、ダンボールや毛布、バスタオルなど簡単に動かすことのできる素材を活用することをお勧めします。

時には一緒にダンボールの中に入ってみたり、“いないいないばあ”遊びをしたり、お店屋さんごっこをしたり…想像するだけでも楽しそうです。緩やかに区切って、つながる素材を活用しながら、親子で楽しい空間・時間を共有できると良いですね。

○参考文献

河崎道夫(2015).ごっこ遊び 自然・自我・保育実践 ひとなる書房

仙田満・藤塚光政(2016).こどもの庭 仙田満+環境デザイン研究所の「園庭・園舎30」 世界文化社



保護者の声

家でできない遊びが楽しめた（思う存分積み木を壊す）。

夢になれる遊びを知ることができた。

大学の先生とも遊んでいただき、悩み相談にも乗っていただきありがとうございました。

同じ年の子どもさんがおられて、子どもと一緒に遊ぶ楽しさ味わうことができた。

学生さんの手遊びは勉強になる。



2022年10月17日開催 みまさか子育てカレッジ 1歳児の親子広場「めばえ」



2022年12月19日
みまさか子育てカレッジ実行委員会 発行
美作大学／美作大学短期大学部
岡山県津山市北園町 50
TEL 0868-22-7718
<https://mimasaka.jp/>

学生の声

色々な玩具で遊ぶだけでなく、子ども同士、親同士の交流になる場作りになっていることが分かった。

子どもに寄り添って、子どもの思いを大切にしておられるお母さんの姿から学ぶことが多かった。

一人ひとりの子どもの興味関心を理解して関わっていくことが難しかったが、学びになった。

お母さん方話をさせて頂き、保護者支援の重要性を認識した。

子ども自らが積極的に人や物と関わることができるような学生手づくりの玩具、木の玩具(ビルディングロッズ:MICKI社・PLANTOYS)、段ボールハウスを環境として準備しました。

段ボールハウスでは、窓から顔を出して学生と「いないいないばあっ！」をして遊んでいました。学生も子どもとの共感的なやりとりが大切であることに気づきました。

最後に学生による手遊び、絵本の読み聞かせがありました。子どもたちも興味津々で絵本を見ていました。

